



ぬっくシンポジウム2018

～ 10代・20代の居場所のない若者が
“大切な自分”に気づききっかけとなる場を目指して ～

NPO 法人子どもセンターぬっくは、2016年4月に子どもシェルター「ぬっくハウス」の運営を開始しており、今年は3年目となります。昨年5月には、フリーダイヤルによる電話相談を開始しました。

そのような中で、子どもシェルターでは対応が難しい場合が少なからず出てきました。たとえば、学校へ通いながらあるいは働きながら、親元を離れて生活する場を求める若者とも出会いました。また、一旦ぬっくハウスに入居して心身を休め、退去して仕事等を始める心身の準備ができていても次の退去先が見つからずにぬっくハウスでの生活が長期化する場合や、もっと長期に亘って心身の治療が必要な場合も出てきました。

そこで、ぬっくハウスの次のステップとして、あるいは、今ある仕事や学校を続けながら自立生活のサポートを受けたい若者に対する支援として、ステップハウス・自立援助ホームの実践を中心に、支援のあり方を考えるシンポジウムを開催することとなりました。

ぜひ、みなさまお誘い合わせの上、多数お越しく下さい。

日時 2018年10月13日(土) 午後1時15分～5時
(受付開始12時45分)

場所 難波市民学習センター **参加無料・事前申込不要**

プログラム

第1部 ぬっくの実情と見えてきた課題&子どもたちからのメッセージ

入江祥大さん(子どもセンターぬっく運営委員・弁護士)

「ぬっく」を退去した子どもたちからのメッセージ(朗読など)

第2部 社会とつながる新たな居場所

～シェルターを出て、次の居場所へ～

コーディネーター 森本志磨子さん(ぬっく理事長・弁護士)

シンポジスト☆

高橋直紹さん(子どもセンターパオ事務局長・弁護士)

山本知恵さん(京都YWCA自立援助ホーム「カルーナ」ホーム長)

吉田優子さん(ぬっく運営委員・弁護士)

◇ 難波市民学習センター

大阪市浪速区港町1-4-1
OCATビル4階

アクセス

- ・御堂筋線・四つ橋線・千日前線「なんば」から徒歩12分
- ・「JR難波」駅上
- ・近鉄・阪神「大阪難波」、南海「難波」
- ・市バス「JR難波駅前」下車すぐ



NPO法人子どもセンターぬっく

2016年4月に子どもシェルター「ぬっくハウス」を開設。2017年5月からはフリーダイヤルによる電話相談「居場所のない子ども110番」を開始。

「ぬっく」は、「子どもたちにぬくもりのある生活を」との思いから、大阪弁で、あたたかいことを表す「ぬくい」から名づけられた。“まなざし”、“雰囲気”、“思い・情”など、ほっとするあたたかさの感じられる場となるようにとの思いが込められている。

「子どもシェルター」とは？

貧困・虐待・非行などにより、家庭に居場所がなく今日眠るところがないなど居場所のない10代・20代の若者のための「緊急一時避難の場」。

「ぬっくハウス」では、安心・安全な生活の場を保障し、スタッフ・子ども担当弁護士（コタン）に加え、多くのボランティアが、心身ともに傷ついた若者に寄り添い、これからの生活や将来について一緒に考えます（詳しくはシンポジウムにて）。

ステップハウス「ぴあ・かもみーる」

NPO法人子どもセンターパオが運営するステップハウス（自立援助ホームの一類型）。子どもセンターパオは、2003年愛知県弁護士会子どもの権利特別委員会所属の有志が中心となり立ち上げ、2006年12月NPO法人として設立認証を受ける。翌07年4月子どもシェルター「丘のいえ」を開設。シェルターを運営するうち、深い心の傷を負った子どもたちには、もう少し時間をかけてその傷を癒し生きるパワーをつけていく場が必要との思いに至り、子どもシェルターを一旦閉め、2011年にステップハウス「ぴあ・かもみーる」を開設。2018年4月には、子どもシェルターを再開し、ステップハウスとともに運営。

自立援助ホーム「カルーナ」

公益財団法人京都YWCAは、2015年4月に自立援助ホーム「カルーナ」を開設。さまざまな事情から家族と一緒に暮らすことが難しい10代後半の女子に、社会で自立した生活が送れるよう、安心・安全で、しかも、自由や自主性を重んじた生活の場を提供。就労だけでなく通学等も積極的に支援している。



★お問い合わせ★ NPO 法人子どもセンターぬっく事務局 昌原・宝積

〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目1番4号第三大阪弁護士ビル503号 葛城・森本法律事務所内

TEL:06-6355-4648 FAX:06-6365-1213 E-mail:kodomo@nukku.info

★資料の関係上、できる限り事前申込み（FAX・E-mail等）のご協力をお願いします。

メールの場合は件名を「10/13 シンポジウム参加の件」としてください。

氏名		所属	
電話		E-mail	